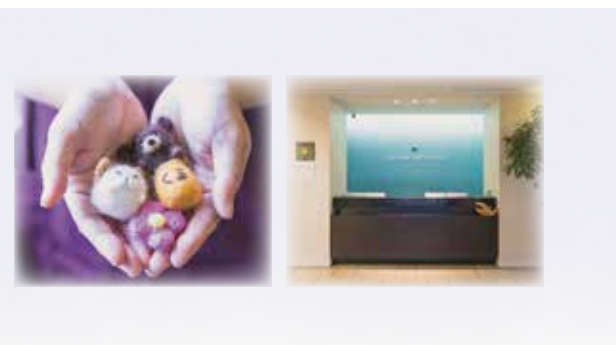




地域医療と連携しながら
精神科医療の新しい領域を目指します。

患者様が社会の中で「よりよく生きる」ために、
患者様と社会をつなぐサポートをすることがくじら
ホスピタルの役割だと考えています。



JR京葉線「潮見駅」から徒歩8分
ご来院いただきやすいロケーションです

■ 電車でお越しの場合

JR京葉線 潮見駅 徒歩8分
[JR京葉線 東京駅から各駅停車で3駅(8分)
[地下鉄日比谷線] 八丁堀駅からJR京葉線に乘換え 各駅停車(蘇我方面)で2駅(6分)
[地下鉄有楽町線/りんかい線] 新木場駅からJR京葉線に乘換え 各駅停車(東京方面)で1駅(2分)

■ バスでお越しの場合

[業10バス] 新橋~とうきょうスカイツリー駅前 経由/銀座四丁目、豊洲駅前、
菊川駅前 「枝川二丁目」下車 徒歩7分
[錦13甲バス] 錦糸町駅前~晴海埠頭 経由/東陽三丁目、豊洲駅前
「枝川二丁目」下車 徒歩7分
[錦13乙バス] 錦糸町駅前~深川車庫前 経由/東陽三丁目、辰巳駅前
「八枝橋」下車 徒歩7分

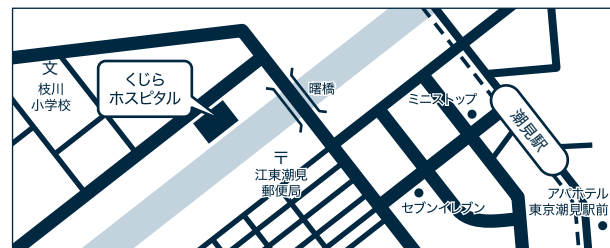
■ 羽田空港からお越しの場合

車利用で約25分(首都高速経由)

■ 車でお越しの場合

[箱崎方面より] 首都高9号深川線の「木場」を降り右折、三ツ目通りを湾岸方面へ、
永代通りを横切り、3番目の橋を渡り4つ目の信号(橋の手前)を左折し直進、右側。
[湾岸方面より] 深川線の「枝川」を降り、すぐに右側へUターンし、三ツ目通り右折、3つ
目の信号(橋の手前)を左折し直進、右側。または湾岸線の「新木場」から明治通りの「夢
の島大橋」を渡り左折、京葉線を越えた次の信号を右折し、橋を渡り一本目を左折、左側。

※東京駅からタクシーで20分
※駐車場のご用意はありますが、台数には限りがあります。



医療法人 青峰会
くじらホスピタル
KUJIRA HOSPITAL

〒135-0051 東京都江東区枝川3丁目8-25
TEL 03-5634-1123 (9:00~17:30 休診日を除く)

<https://kujira-hp.jp/> くじらホスピタル

当院は完全予約制です。初診の前に医療連携室までお電話ください。



医療法人 青峰会 くじらホスピタル

くじらホスピタルは
「安心な居場所」と「寄りそうこころ」を備えた
心療内科の病院です。



くじらホスピタルに できること

あなたの「こころの力」を
引き出すお手伝いをいたします。

くじらホスピタルの入院治療は、患者様自らの
「治したい」という意欲が不可欠です。自立を目指
す患者様の意思を尊重し、サポートすることが治療
効果を高めると私たちは信じています。

くじらホスピタルは精神科病院ではなく、一般病棟にて
精神疾患の方の入院治療を行っております。
くじらホスピタルは、外から鍵のかかる閉鎖病棟ではなく、
隔離、身体拘束は行いません。
患者様本人の「治したい」という自主性を尊重し、地域社
会と連携しながら精神科治療の新しい領域に対応しています。



くじらホスピタルが取り組む 「安心」への取り組み

当院ははじめての方、女性の患者様も抵抗なく来院いただけるように、やさしいデザインを意識した建物となっております。



高級ホテルを思わせる設備とインテリアを採用して、心地よい空間で患者様をお迎えし、人の視線が気になる方にも安心できる死角ゾーンや患者様が鍵を管理できる個室などを備えております。安らぎを醸し出し、こころが豊かになるようなデザイン性の高い設備やインテリアのなかで過ごすこ

とによって、患者様の繊細なこころの力を育み、健康を取り戻せるよう配慮し、プライバシーを尊重した環境作りを行っております。



食事

「食」はこころの問題と密接に関係しています。食事は治療の土台と考え、献立作りから調理まで、専門スタッフがすべて院内で行い、作り立てを温かい状態でおいしく食べていただけるように整えています。



集団療法

集団の中で
“他人と接すること”を
自然に経験する



集団療法では、人と適度な距離感を保つことができず、ごく普通の関係を築くことが非常に困難になっている患者様に、きちんとした距離感を持って、自分という枠組みを作りながら人と接していく経験を積んでいくことを目指しています。

心理

生活をよりよくするために、
どうしたらいいか…
考えるお手伝いをします



外来・入院の方々の心の悩みや症状、生活上での困難や生き辛さなどに心の専門家として、その治療に携わっています。患者様やご家族、周りの方々がどういったことで悩んでおられるのか、問題や課題を整理していきながら、今後の生活をよりよくするためにどうしたらいいのかなどを考えるお手伝いをします。

リハビリ医療

くじらホスピタルが目指す
新しい視点の
リハビリテーション



くじらホスピタルの目指すリハビリテーションは、従来のリハビリテーションだけでは十分に回復できない患者様に対し、入院治療を通して本当の意味で回復する「社会適応能力」を高める方法を模索し提供していくことです。「精神科診療」と「認知運動療法などの脳科学」の側面から、社会復帰に向けて生活能力やコ

ミュニケーション能力の改善や方法を模索し社会適応能力を高め、医師・臨床心理士と作業療法士などの専門のチームで「患者様ひとりひとりに合った、こころと身体のリハビリテーション」で、日常生活・社会生活への早期の適応を目指します。

